

学校運営協議会議事録

校名	府立泉陽高等学校
校長名	栗山 悟

開催日時	令和8年2月12日(木) 15:20 ~ 16:50
開催場所	泉陽高等学校校長室
出席者(委員)	瓜生 彩子 委員長 ・ 福井 隆一郎 委員 ・ 岡本 雄介 委員 丸井 理恵 委員 ・ 江本 真樹子 委員
出席者(学校)	栗山校長、荒木教頭、明山首席、藤林首席、野坂教務部長、中尾総務部長、藤本進路指導主事、小島保健主事、石橋ICT部長、大槻生徒会部長、黒木3学年主任、山村2学年主任、塩川1学年主任
傍聴者	0名
協議資料	1. 学校教育自己診断の結果について、2. 令和7年度 学校経営の評価について、3. 令和8年度学校経営計画
備考	

議題等(次第順)	
<p>○令和7年度学校教育自己診断結果について</p> <p>○令和7年度学校経営の評価について</p> <p>○令和8年度学校経営計画について</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>【協議内容】</p> <p>○令和7年度学校教育自己診断結果について 本校の強みとして学校への満足度(生徒96.1%、保護者96.7%)や、学校行事への評価、ICT活用、情報発信が挙げられ、課題として施設設備面と探究活動の充実などが挙げられた。</p> <p>○令和7年度学校経営の評価について 学校教育自己診断の結果を元に協議をした。</p> <p>(1)本校の強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事:生徒主体の運営がなされている点について大きな評価を得ていることが確認できた。 ・情報発信とICT:ホームページや連絡ツールの活用、授業でのICT利用についても、前年度より数値が向上した。 <p>(2)課題と改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備:トイレ改修などで生徒に評価されている一方、教職員の肯定率は低く、働く環境の改善が引き続きの課題と思われる。 ・探究活動:1年生や3年生に比べ、自ら課題設定を行う2年生で肯定率が低下する傾向があり、取組みの難しさを感じている生徒へのサポートが課題として挙げられた。 <p>○令和8年度学校経営計画について 重点目標の構成を 1.文理探究科準備、2.学力育成と進路実現、3.生徒の自主性・多様性の涵養、4.自律的な学校運営(働き方改革含む)の4本柱とした。</p> <p>【承認事項】 上記3項目について、賛成多数で承認された。</p> <p>【その他報告事項】 普通科改革PT、各分掌、各学年より取組み内容の報告等があった。</p>	

次回の会議日程	
日時	令和8年 5月21日(木)15:20~
会場	泉陽高等学校校長室